

大莞小学校の教育目標：「自分たちで伝え合う子どもの育成」



# ゆうかり

大木町立大莞小学校  
三瀨郡大木町奥牟田 250  
TEL32-1504 FAX75-8163  
Email:[ooisyo@kumin.ne.jp](mailto:ooisyo@kumin.ne.jp)

学校だより No. 37 令和 2年10月 1日 校長 荒巻 隆子



## 自分のことを伝え 課題解決！！



9月26日(土)は、5年生が国立諫早青少年自然の家の方の指導を受けながらイニシアティブゲームを行いました。今年は、コロナウイルスの関係で宿泊訓練へ行くことができませんでした。そのため、本校に来ていただいて宿泊訓練の一コマを体験することにしました。半日充実した活動を行い、協力すること、伝え合うことの大切さを味わったようです。子どもたちが体験したイニシアティブゲームとは、学級やグループみんなで話し合い協力しながら、いくつかの課題をクリアしていく活動です。課題を解決するために、自分のことを一生懸命伝えたり友だちのことをしっかり聞きいたりしていました。課題がクリアして、思わず笑顔がこぼれていました。11月には、困難克服体験の「清水山登山」を計画しています。次なる課題もクリアしてほしいものです。



## やわらか体操で頭もすっきり

ゆうかり前号でお知らせしていましたが、柔らかく体を作るために柔軟体操を行っています。学習前の体操は、体だけでなく心にも効果があるようで、すっきりした気持ちで学習をスタートさせています。心と体がつながっていることがよくわかります。コロナ禍で硬くなっていた体をしっかり動かし、心の働きも柔軟にしたいものです。

10月は、短縮した運動会も開催します。

子どもたちが体も頭もそして、心も成長できるように職員一同協力して教育活動を行っていきます。



## “アスパラガス” ってすごいな



先日、3年生の社会科の学習で“大木町の特産アスパラガス”を調べるために、中島農園のビニルハウスへ見学に行きました。普段何気なく見てたものが、現地に行って調べたことで興味が湧いてきたようです。たくさんの質問が出ました。中島さん丁寧に答えていただきありがとうございました。

大木町に誇りを持ち、大木町を自慢できる子どもたちを育てるためには、私たち大人がその素晴らしさを伝えていかなければならないと感じました。

今年はバスでの社会科見学はありませんが、2年生や1年生も地域へ見学に出かけます。保護者や地域の方にご迷惑をお掛けするかと思いますが、ご協力よろしく願いいたします。

## 大莞保育園の園児と

今年は、総合体育館工事のため大莞保育園の運動会が小学校で行われます。今までコロナの関係で保育園との交流が思うようにできていませんでした。しかし、運動会練習のために時々運動場に園児がやってきます。子どもたちは、声を掛けたり練習を見て応援したりしています。1年生は、小学校に入って成長した姿を園児や保育園の先生に見せることができ、うれしそうです。子どもたちの成長のために、コロナ禍でも新しい生活様式で人との交流を工夫していけば今までのように教育効果を高めることができることを感じました。

